



令和5年度 福島県立須賀川支援学校 学校経営・運営ビジョン



校 訓

健康・友愛・感謝

教 育 目 標

- 生命の大切さを知り、希望をもって、たくましく生きる人を育てる。
- 自ら課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動できる人を育てる。
- 感謝の心を育み、信頼と敬愛に満ちた思いやりのある人を育てる。

学 校 像

- ・みんなが笑顔で、毎日、安心して登校できる学校
- ・将来に希望をもち、主体的に学ぶことができる学校
- ・保護者や地域から信頼され、期待される学校

児 童 生 徒 像

- ・明るく 強く 生きる人
- ・自ら学び 考える人
- ・心豊かで 思いやりのある人

教 員 像

- ・子ども一人一人の良さや個性を認め、伸ばす教員
- ・指導力向上のために、常に自己研鑽に励む教員
- ・強い使命感と高い倫理観をもって職務に精励する教員

< 今年度の努力目標 >

児童生徒の生涯を通じたよりよい生活の実現に向けて、一人一人の病状や障がいの状態及び特性等に応じた指導の一層の充実を図ることができるよう、年間指導計画や個別の指導計画等の効果的な活用を通して、指導と評価の一体化に基づく「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努める。

各種計画 目標

学部目標・学級目標

入学

健康

体

明るく 強く 生きる人

病気を理解し、健やかな体の育成をめざします

○健康・安全生活の充実

- ・家庭や医療機関等との密なる連携と保健指導の充実
- ・命を守る行動の育成（感染症や自然災害等への対策）
- ・インターネット利用の利用など情報モラル・マナーに関する指導の充実

○体育・健康に関する指導の充実

- ・個に応じた心身の健康の保持推進と健康管理
- ・食育講話等による食育指導の推進
- ・性の多様性を尊重する教育の推進

友愛

知

自ら学び 考える人

教師の専門性を高め、確かな学力の育成をめざします

○学力の向上

- ・児童生徒の実態に即したわかる授業の実践と教材研究
- ・担任及び教科担当者間等における情報の共有と指導内容等の研究
- ・保護者、関係機関、主治医との一層の連携と支援会議やケース会議の充実

○病弱教育の専門性の向上

- ・児童生徒の多様化する課題に応じた校内研修の実施
- ・校内組織と連携した自立活動の指導の充実
- ・校内外の講師等を活用した研修会等の実施

感謝

徳

心豊かで 思いやりのある人

豊かな心の育成と豊かな生活の実現をめざします

○キャリア教育の充実

- ・卒業後の豊かな生活を送るための系統的なキャリア教育の推進
- ・体験活動を通じた自己理解・自己管理能力及び主体的なキャリアプランニング能力の向上
- ・地域や関係機関と連携した進路指導の充実

○道徳教育や交流及び共同学習の充実

- ・道徳教育を通じた良好な人間関係の育成
- ・基本的生活習慣の育成
- ・地域行事や学校間交流等による経験の拡充

地域とつながる相談・支援 ～ 地域のニーズに応じたセンター的機能の充実・入院児童生徒支援事業の充実をめざします ～

卒業

- 地域をつなぐ相談・支援（地域支援センターきらりの活用）
 - ・訪問相談（出かける支援）や教育相談の実施
 - ・就学や進路に関する相談の実施

- 地域を支える特別支援教育の推進（研修会の実施）
 - ・地域のニーズを踏まえた研修会の実施
 - ・特別支援教育アドバイザーの活用

- 児童思春期病棟との連携・協力（関係機関との連携）
 - ・個々のニーズに応じた学習環境の調整やフォローアップ
 - ・入院児童生徒支援員の活用

小学部

中学部

高等部